

→ここに注目!

1コマ5分短縮の
カリキュラム・マネジメント

社会科

NAVY



日文のWebサイト



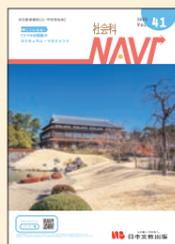
日文 🔍

※本冊子掲載二次元コードのリンク先コンテンツは予告なく変更または削除する場合があります。
本資料は、一般社団法人教科書協会「教科書発行者行動規範」に則り、配布を許可されているものです。



心が動く、その先へ。

日本文教出版



表紙写真解説

臨江閣別館と日本庭園(群馬県): 臨江閣は前橋市を流れる利根川のほとりに建ち、本館、別館、茶室からなる。2018(平成30)年に国指定重要文化財に登録。本館は1884(明治17)年、当時の群馬県令・榎取素彦や市民の募金により迎賓館として建てられた。別館は明治43年に建立。
写真提供: 河口信雄/アフロ

- 3 **著者だより**
外国の学校の授業に学ぶ
四天王寺大学 教授 木原 俊行
- 4 **ここに注目!**
1コマ5分短縮のカリキュラム・マネジメント
神奈川県横浜市立鶴居中学校 校長 長島 和広
- 6 **実践ファイル〜**
○小学校編 見せ方で見方が変わる社会科資料
東京学芸大学附属竹早小学校 恒川 徹
○中学校編 高度経済成長の「光と影」を学ぶ
奈良教育大学附属中学校 丹後 七重
- 10 **教科書深掘りバックヤード**
『小学社会5年』
宮崎県農政水産部畜産局畜産振興課長 鴨田 和広
- 12 **地域の歩き方 vol.16**
パルマの食の博物館〜食と地域の結びつき〜
国立民族学博物館 名誉教授 宇田川 妙子
- 14 **ようこそ! 歴史史料の世界へ vol.40**
江戸時代の弘前ねぶた
青森県立郷土館 学芸課 課長 小山 隆秀
- 16 **現代社会ウォッチング vol.26**
大統領制か議院内閣制か
同志社大学大学院司法研究科 教授 松本 哲治
- 18 **授業にプラス! 身近なSDGs**
刃物の里とフェンシングの出会い
株式会社高村刃物製作所 社長 高村 光一

著者
だより

リレーエッセイ



木原 俊行(きはら としゆき)
専門分野/授業研究と教師の成長、教育方法学
主な著書/教育工学的アプローチによる教師教育(編著、ミネルヴァ書房、2016年)、授業研究のフロンティア(編著、ミネルヴァ書房、2019年)ほか

外国の学校の授業に学ぶ

四天王寺大学教授 木原 俊行

私は、大学教員として勤務するようになって、35年目を迎えている。それくらいの期間を大学教員として過ごしていると、多くの方々は、1〜2年といった月日で、外国の大学に留学したり、在外研究員として派遣されたりしている。しかし、私は、そのようなチャンスを手にはできなかった。その代わりに(?),自分が専門とする教育方法学の研究に関わって、短い日数ではあるが、学校を訪問し、そこで授業を見学したり、教師と意見交換したりする機会にはたくさん恵まれた。

日本と外国の学校、教室には、共通点がある。例えば、全校集会の存在、そのムードに彼我の違いは感じられない。また、めあてやふり返りを大切にする教師たちの姿勢も、多くの国々の授業に確認できる。最近では、様々なデータを授業改善や学校改革に活用する営みも、複数の国の学校に共通している。

しかし、差異点も枚挙に暇がない。今から30年以上前に、初めて英国の小学校に足を運んだとき、机や椅子が均等に並べられている日本の教室を当然視していた私は、長机やソファが置かれたり、様々なコーナーが設置されていたりする教室環境に驚かされた。また、ここ数年、英国の小・中学校の訪問を重ねているが、ここでは、ナショナルカリキュラムの要件を満たしながら、それに加えて、それぞれの学校が定める価値(資質・能力)を子どもに育むために、授業実践や教育課程が工夫されている。例えば、同国のある小学校では、子どもたちの感受性を高めるために、ロンドンフィルハーモニー管弦楽団の団員を招聘し、子どもたちとセッションをしてもらっていた。

私にとって、他国・他地域の学校を訪問し、授業を見学することは、自身の教育観を再構築できる、貴重な学びの機会である。

1コマ5分短縮の カリキュラム・マネジメント

●神奈川県横浜市立鴨居中学校 校長 長島 和広

1 柔軟な教育課程編成へ

令和6(2024)年12月、中央教育審議会に次期学習指導要領の諮問がされました。諮問では、4つの大きな柱が示され、その中で、「子供一人一人の可能性が輝く柔軟な教育課程編成を促進する観点」で、「各教科等の標準授業時数に係る柔軟性」や「単位授業時間や年間の最低授業週数の示し方」について審議し、「教師に「余白」を生み、教育の質の向上に資する可能性」があるのかを示すことが求められました。

私たちにはVUCAな世の中で生きていく子どもたちに必要な資質・能力を育てることが求められています。現場目線で学習指導要領の文脈を捉え、カリキュラム・マネジメントを進める必要性を感じています。

2 5分短縮のねらい

諮問後、令和7年3月28日、教育課程企画特別部会で「柔軟な教育課程編成の促進について」審議されています。ここで、授業の単位時間の柔軟な設定についての議論がされ、生み出された時間を教師の学びの時間等に使える余白の時間として扱い、子どもたちの学びを深めることにつなげることが例示されました。

授業の単位時間を柔軟に設定する課題については、「1コマ5分短縮」して、その時間の活用を考えると想定され、総授業時数1015時間は変えない方向のようです。ここで、現場で考えなければならないのは、自校の教育課程を学校教育目標や子どもの実態とを踏まえて、どうするかということです。生み出された「余白」の時間をどう使うのか。学校経営の視点で管理職が、授業実践の視点で教師が、それぞれカリキュラム・マネジメントをすることが大切になります。

3 今でもできる手立ては

1コマ5分短縮をすでに実施している特例校もあります。その事例を参考にすることはできますが、その

まま自校で行うことはできません。自校で何を大切にするか議論し、教職員全員がイメージをつくる必要があります。人は自分の経験知を手放すことに不安を感じます。自分の授業をどのようにリデザインするか、そのマインドをつくることも必要になります。

資料1 横浜市立鴨居中学校日課表(月・火・木・金)

時間	活動内容	教員の勤務時間
7:30	部活動朝練	休憩時間 45分は各自
8:25	職員打ち合わせ	
8:40	朝学活	
8:45 - 9:00	スキルタイム	
9:05 - 9:50	1校時	
10:00 - 10:45	2校時	
10:55 - 11:40	3校時	
11:50 - 12:35	4校時	
12:35 - 13:00	昼食準備・喫食	
13:00 - 13:20	昼休み	
13:20 - 14:05	5校時	勤務時間終了
14:15 - 15:00	6校時	
15:05	帰り学活	
16:55		
17:30	生徒最終下校	

本校では、教員の働き方改革やGIGAスクール構想の推進、多様な学びの場の確保といった多くの課題をクリアするために、1コマ45分授業の日課表(資料1)でのカリキュラム・マネジメントを進めています。特例校申請をしなくても、各教科の単位数と総授業時数1015時間を確保すれば、1コマの授業時間は各学校で決めることができます。簡単に言うと5分短縮した分、授業回数を増やしています。実際には、1単位あたり50分×35回=1750分の標準を45分×39回=1755分でやっています。横浜市立



小学校でも同様な方法で1コマ40分授業に取り組んでいる学校もあります。→

資料2 カリキュラム説明会 ※保護者向け資料

○45分授業で回数を多く
「学校教育法施行規則別表2」には授業時数の標準が示されています

【例】中1社会 50分授業を105回やる = 5250分 本校の取組(社会) 15分Mを35回やる = 525分 45分授業を105回やる = 4725分	【例】中1体育 50分授業を105回やる = 5250分 本校の取組(体育) 45分授業を117回やる = 5265分 (※新体力テスト等含む)
---	--

※授業時数は他校と変わりません

4 5分短縮を効果あるものにするために

本校では、ICT活用を進める仕掛けとして授業5分短縮をしました。毎朝15分のスキルタイムを授業とリンクさせ、デジタルドリルで知識の定着を図った上で、授業で対話的な学びを中心に行えるように、授業のリデザイン、アップデートを教師一人ひとりが取り組んでいます。今年度からは、本校学区の小学校2校でも同じデジタルドリルを導入し、9年間を通した取り組みを試行しています。

社会科で「対話的で深い学び」を目指すとなると、社会的事象を捉える概念や知識を理解することが必要です。そのため教師が授業で解説することが大切だと考えがちですが、その知識はデジタルドリルを活用して定着を図ったり、動画等で反転学習をしたりすることで、対話的な学びの導入にもできます。このことで子どもたち自身が疑問に気づいたり、より興味を感じたりすることがあります。教師としては、そこに「単元を貫く問い」を示し、深める方向を共有することで学びが主体的になるのではないのでしょうか。

教科書の見開き2ページを板書にまとめて解説するのが授業ではないですね。単元の学ぶことに見通しをもたせ、対話的な学びのあとに知識をまとめる、

それぞれ調べたことを共有したあとに考えをまとめるなど、「見方・考え方」を働かせる場面を確保しながら、1コマ45分の授業デザインを組み立てることが必須です。教師として、この単元で、どの「資質・能力」を育てるのかを明確にし、教科書の内容構成を授業者としてカスタマイズすることを大切にしてほしいです。

5 成績は下がらないのか

授業を5分短縮をしたから、成績が下がるという有意な説明はできません。カリキュラム・マネジメントをうまく進めることで杞憂に終わるのではないのでしょうか。横浜市では、横浜市学力・学習状況調査がIRT方式で行われ、子どもの学力の伸びを継続的に測ることができます。この調査結果をみると、本校では、市平均の学力の伸びより伸び幅が大きくなっています(資料3)。学力の伸びが測れる教科が限られていますが、子どもたちの学びの傾向として捉えることができると思います。

授業を5分短縮した分を教師の「余白」の時間として、教師の学びにつなげることも大切です。働き方改革や校務DX推進を合わせて行うことで、5分短縮が教師の学びにプラスとして働くと考えています。

資料3 令和6年度横浜市学力・学習状況調査 学力の伸びの傾向

学年	教科	学校	低 ← 学力レベル → 高														学力の伸び※	学力を伸ばした児童生徒の割合	
			レベル表示	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13			14
中2	国語	鴨居中	11-B															3	75.8%
		横浜市	11-B															2	72.9%
	数学	鴨居中	9-C															2	63.7%
		横浜市	9-C															1	56.1%
外国語	鴨居中	12-C															4	87.2%	
	横浜市	11-B															2	71.5%	
中3	国語	鴨居中	11-A															3	75.5%
		横浜市	11-A															2	67.8%
	数学	鴨居中	9-B															0	54.6%
		横浜市	9-A															0	55.1%
外国語	鴨居中	12-C																2	59.9%
	横浜市	12-C																1	58.1%

※「学力の伸び」……前年調査での学力レベル(平均)からの伸び

(調査結果データから筆者作成)

【参考文献】

- 中央教育審議会「初等中等教育における教育課程の基準等の在り方について(諮問)」(令和6年12月) https://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chukyo/chukyo0/toushin/mext_00003.html
- 第4回教育課程企画特別部会「【資料1-1】柔軟な教育課程編成の促進について(主に義務教育段階)」 https://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chukyo/chukyo3/101/siryu/mext_00003.html
- 横浜市立鴨居中学校 note <https://kamoi-jhs.note.jp/n/n489bd9dfc9b7>

●長島 和広 (ながしま かずひろ)

私立高校勤務を経て、2002(平成14)年横浜市中学校社会科教諭として採用。全中社横浜大会授業者や市教育課程委員を経験し、横浜市教育委員会指導主事に、小、中学校副校長を経て、現職。





5年生

見せ方で見方が変わる 社会科資料

●東京学芸大学附属竹早小学校 恒川 徹

教科書には、厳選された資料が掲載されている。しかし、教師が教科書を開くように指示しただけでは、子どもは資料を見ているようで見ていない。教師は、子どもが資料を必要とするような場を設けるとともに、資料の有用性を実感できるような授業をデザインする必要がある。

子どもが調べたくなるようなストーリーを子どもとともに描きながら、そこに効果的な資料との出会いの場を組み込んでいくことが大切である。

では、具体的な資料の見せ方とは、どのようなものなのだろうか。それには二つのポイントがある。

一つ目は、授業の導入に用いる資料を絞り、学級全体でその読解にじっくりと取り組むことである。1枚の写真・グラフなどを巡って、気づいたこと、はてな?と思ったことをできる

だけたくさん出し合う。協力して多角的に資料を読み取っていくのは楽しい。このときの中心資料は、黒板に貼付したほうがよい。

二つ目は、中心資料から見つけた疑問を解決するために子どもが「発見」した資料をクローズアップし、印象的に共有することである。こちらは、デジタル教材を大型モニターに映す方法が有効である。

このような資料の活用の仕方によって、個の学びと学級全体の学びが響き合って発展していく。そして、その積み重ねが「主体的・協働的で深い学び」へとつながっていく。ここでは、「あたたかい沖縄県に住む人々の暮らし」の導入授業を例にして、具体的な資料活用のストーリーを示すことにする。



- 板書のPoint**
 - 子どもが写真を見て発言したことを短い言葉で整理して書く。
 - 学習問題や調べ学習につながる疑問は黄色などの特に目立つ色で書くようにする。
 - 子どもが「発見」した資料のタイトルを強調して書く。

本時の展開例		指導上の留意点
<p>児童の活動と内容</p> <p>⌚…配分時間 教…教師の発問・指示・説明例 児…予測される児童の発言</p> <p>①沖縄の家の写真を見て、気づいたこと、疑問に思ったことを発表する。 ⌚15分</p> <ul style="list-style-type: none"> 児 沖縄の家だ。 教 沖縄の家の特徴から、どのようなことがわかるでしょうか。 児 昔の家の屋根の上にシーサーがある。 児 家の形が似ているのはどうしてだろう。 児 昔の家の周りに、たくさん緑がある。 児 窓が小さい。 児 左の写真は、伝統的な家だね。 児 右の写真の現代的な家は、コンクリートを使った頑丈な造りになっている。 児 沖縄は強い台風がたくさん来るからだよ。 	<ul style="list-style-type: none"> 教科書の写真を拡大したものを用意しておく。 前置きをせず、黙って写真を黒板に貼付したほうが効果的である。 教師は表情豊かに聴き、「いいところに注目したね」など、子どもの発言を褒めながら板書する。 沖縄県の気候の特徴に子どもが着目するのを待つことが大切である。 写真を見て、いろいろな発言を自由にする経験は、学びの協働性の高まりにつながっていく。 家の特徴が、沖縄の気候の特徴の考察につながるという学習過程の経験は、他の特色ある土地についての学びにも生かされる。 	
<p>本時の学習問題 沖縄の気候の特徴を調べよう。</p>		
<p>②沖縄の気候の特徴について、資料を活用して具体的に考える。 ⌚20分</p> <ul style="list-style-type: none"> 教 沖縄の気候の1番大きな特徴は何でしょうか。 児 やはり台風が多いことかな。 教 台風の数、どれくらいでしょうか。 児 教科書の33ページに、1991年から2020年までの30年間で近づいた台風の数のグラフがあります。 児 沖縄は、2番目に多い九州南部の約2倍になっているね。 児 沖縄は暖かい気候というけれど、真夏は他の地域でもとても暑くなる日があります。 教 沖縄が、あたたかい気候の土地であるといえる理由は何でしょうか。 児 教科書の真ん中あたりに、「那覇市と東京の月別平均気温と月別降水量のグラフ」があります。 児 寒い季節ほど気温の差が大きくなっています。 児 沖縄は、冬でも暖かいといえるね。 児 沖縄の冬の様子をタブレット端末で調べてみよう。 	<ul style="list-style-type: none"> 「1番」と問うことにより、子どもの発言は活性化する。 数を問題にすることは、統計資料に基づいて具体的に考える習慣を育てる上でも重要である。 子どもが教科書から資料を「発見」したら、教師は、デジタル資料を大型モニター等に映す。 子どもが自ら見つけた資料がクローズアップされ、それを学級のみならず共有する経験は、資料活用の意欲と技能を高めていく。 「真夏の最高気温全国1位で話題になるのは、沖縄ではないですね」などと揺さぶるとよい。 大型モニター等に映し出したデジタル教材の資料を前に、教師ではなく、子ども自身が資料の読み取りについて説明するようにしたい。 デジタル教材の資料の一部を隠して提示し、子どもの興味を引くとともに、注目すべきポイントを強調するという見せ方も、資料活用の意欲と技能を高める上で有効である。 	
<p>③さらに調べてみたいことについて話し合い、ノートに学習の感想を書く。 ⌚10分</p> <ul style="list-style-type: none"> 児 水不足の原因と対策について、詳しく知りたい。 		

本時の目標

沖縄の特徴ある家の写真を多角的に読み取り、土地の特色や生活の様子に関心をもつとともに、教科書の資料や地図帳などを活用して調べて考え、仲間と協力して情報交換をしながら、追究を深めることができる。

本時の評価

〈思考・判断・表現〉
 写真の読み取りをもとにして沖縄の気候の特色に関心を持ち、自ら資料を求めて具体的に考えるとき、わかったことを積極的に友だちに説明したり、意欲的に聴いたりすることができたか。



歴史的分野

高度経済成長の「光と影」を学ぶ

●奈良教育大学附属中学校 丹後 七重

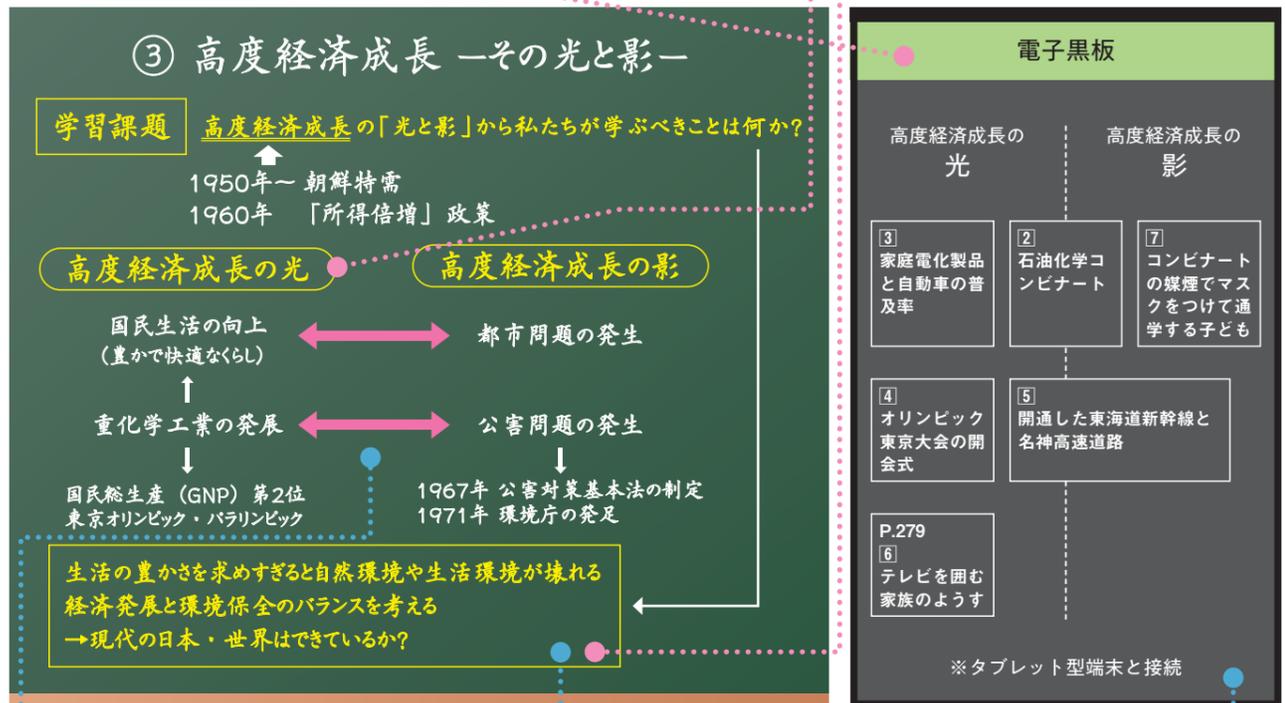
高度経済成長がもたらしたのはよいことばかりではなかった。中学生にとって、これは小学校の社会科学習で既習事項である。だからこそ、中学校の社会科学ではどのように学ぶことができるのだろうか。本稿は、第6編第2節「冷戦下の世界と経済大国化する日本」において、歴史的な見方・考え方を働かせた資料読解を通して高度経済成長をとらえ、その教訓を現代や未来につなげる授業を提案する。

日本は朝鮮特需の影響で好景気をむかえ、戦後復興が進んだ。敗戦直後の社会と比べて生活の向上を実感する国民が多くなるなど、高度経済成長前後の国民生活の違いは明らかである。例えば、大規模団地で夕食をとる家族の写真資料は「光」ととらえることができよう。一方で、大都市への人

口集中は過密による都市問題を引き起こし、農村社会の衰退を招いた。人々の豊かな生活を支えた石油化学コンビナートの写真資料は「光」であり、また公害問題の要因でもあるため「影」にもなりうる資料であろう。ひとつの資料について見る視点を変えたり、複数の資料を関連づけたりさせながら、高度経済成長とは何かといった概念形成を図ることができる。

経済成長における光と影の問題は過去のできごとではない。現代の日本・世界が抱える諸課題のひとつである。歴史的分野の学習単元ではあるが、地理的分野の既習事項も用いて「持続可能な社会の創り手」となる生徒の育成をめざし、後の公民的分野の学習につなげたい。

- Q1 高度経済成長に関する資料を、「光」「影」「どちらともいえない」に分類しましょう。
- Q2 高度経済成長は、人々の暮らしにどのような変化をもたらしたのでしょうか。
- Q3 令和の時代に生きる私たちが、高度経済成長の「光と影」から学ぶべきことは何でしょうか。



- 板書のPoint: 生徒の発言をもとに、高度経済成長の「光」と「影」の事象を黒板で整理していく。
- アマゾンの森林伐採など、地理的分野での既習事項もふまえて現代の諸課題として生徒に考えるよう促す。
- 班ごとに作成した資料分類を電子黒板で提示し意見交流をした後、例として指導者の分類を示す。

本時の展開例

生徒の活動と内容

指導上の留意点

⌚…配分時間

教…教師の発問・指示・説明例

生…予測される生徒の発言

- ① つかむ 5分
 - 教 日本は第二次世界大戦で負けたのに、勤労者世帯の平均月収は増えていきます。なぜ高度経済成長が始まったのでしょうか。
 - 生 朝鮮特需によって日本は好景気になったと前に学習しました。
 - 教 高度経済成長には「光と影」があるといいます。

- ・グラフ「のびる国民総生産と1世帯あたりの収入」から、日本の経済水準が戦前なみにまで回復したことをとらえさせる。
- ・高度経済成長がよいことばかりではなかったことを伝え、学習課題に対する関心を高める。

学習課題 高度経済成長の「光と影」から私たちが学ぶべきことは何か？

- ② a 深める〈班活動〉 15分
 - 教 高度経済成長に関する6つの資料を、高度経済成長の「光」「影」「どちらともいえない」に分類しましょう。また、そのように考えた理由を明らかにしましょう。
 - 生 人々の収入が増えたから家庭電化製品の普及率が上がった。これは「光」といえるんじゃないかな。
 - 生 東京オリンピックの開催に向けて交通網の整備も進んだ。日本は戦後復興を果たしているね。
 - 生 石油化学コンビナートの写真を見ると、重化学工業が発展したことがわかるね。高度経済成長の「光」だ。
 - 生 でも、子どもたちはマスクをつけて通学しているよ。重化学工業の発展は本当に「光」といえるのかな。
 - 生 工場で働く人が増えて大都市に人口が集中するようになった。地理で学習したような都市問題は起きなかったのかな。
 - 生 都市に働きに来る人が多くなると、農業は大丈夫なのかな。

- ・生徒が分類できるよう、事前に口イロノートに資料を添付し、表を作成しておく。
- ・班で意見を出し合いながら資料を分類させる。その際、「人々の生活」「国」「企業」など様々な立場から思考を深められるよう、適宜助言する。また、複数の資料をつなげるなどして多面的・多角的に考えるよう促す。
- ・班活動終了の時間が来たら、班の代表者が分類した表を提出するように指示をする。

- ② b 深める〈学びの共有〉 20分
 - 教 高度経済成長は、人々の暮らしにどのような変化をもたらしたのでしょうか。
 - 生 経済的には豊かになり、オリンピックの開催などもあって日本全体が明るい雰囲気になったと感じました。
 - 生 でも、環境破壊が進んで健康被害も発生しました。
 - 教 高度経済成長の反省から、政府は公害防止への取り組みを強めたのです。

- ・班で作成した表を提示し、生徒に分類した理由を問いながら教室全体で学びを共有する。特に「どちらともいえない」と分類した資料について、さらに考えを深められるようファシリテートする。
- ・生徒から出なかった学習内容は、教師側から補足説明する。

- ③ 広げる 10分
 - 教 令和の時代に生きる私たちが、高度経済成長の「光と影」から学ぶべきことは何でしょうか。ワン・ページ・ポートフォリオに記入しましょう。

- ・過去から学び、それらを現代の諸課題に活用する意識をもたせる。また、新たな疑問が生まれた生徒にはそれも記入しておくよう指示する。

本時の目標

高度経済成長について資料をもとに多面的・多角的に考えることを通して、日本の経済発展によって国民生活が大きく変化したことを理解する。そして、その学びを現在の日本や世界の在り方につなげ、現代の諸課題の解決策を考え続ける姿勢をもつことの大切さに気づく。

本時の評価

〈思考・判断・表現〉
高度経済成長が国民生活にもたらした影響について、他者との意見交流を通して多面的・多角的に考察し、自分の考えを構築することができたか。
〈主体的に学習に取り組む態度〉
過去の教訓を生かし、現代の諸課題の解決策を追究しようとしているか。



今回は、『小学社会 5年』に掲載されている宮崎県農政水産部畜産局畜産振興課長の鴨田和広さんにお話を伺いました。

▲ 宮崎県農政水産部畜産局畜産振興課長 鴨田 和広さん

教科書に対する畜産への想い

2010(平成22)年、宮崎県の畜産界に激震が走りました。世界で最も恐れられている家畜伝染病、口蹄疫の発生です。牛と豚等を合わせて、297,808頭を殺処分することを強いられました。それを乗り越えたときに、教科書のお話をいただきました。そのため、「畜産のさかん宮崎県」がテーマですが、その中には口蹄疫という苦難の出来事と、そこから力強く復興した宮崎の姿、そして日本一の和牛産地であることを是非とも入れていただきたい旨を伝えたことを記憶しています。

口蹄疫という未曾有の災害を経験し、その後は皆で力を合わせて、全国和牛能力共進会(通称、和牛オリンピック)で最高賞の内閣総理大臣賞を史上初の4大会連続で受賞、通算5回の受賞は全国最多の快挙です。

子どもたち、親たち、先生方にも日本一という称号を手にした背景を知っていただき、宮崎県の畜産界、ひいては農業全体をご理解いただく一助になればと思っています。

宮崎牛の戦略の裏側に迫る!

宮崎牛のブランド戦略を進めるとき、“おいしさ日本一宮崎牛”をキャッチフレーズとして使っています。

そのブランド戦略の一つとして、教科書にも掲載されていますが、米国映画の祭典アカデミー賞の授賞式のときに俳優や関係者等が集うアフターパーティーで、2018年に特定の和牛産地として初めて宮崎牛が採用され、それ以

降毎年、セレブの方々に食べていただき好評を得ています。その裏側には著名な料理人の存在がありました。公式シェフのウルフギャングパック氏です。彼が宮崎牛を絶賛して「これぞ世界ナンバーワンビーフだ!」と話されています。全国様々な和牛ブランドがある中、普通のことをやっても皆さんの目には留まりません。アフターパーティーですが、他にも大相撲の毎場所ごとに優勝力士に表彰式で副賞として宮崎牛一頭分と宮崎旬の野菜、果実1トン分を贈呈しています。実は牛肉を贈呈しているのは宮崎県だけです。全国に先駆けて手を挙げた本県の申し出を日本相撲協会に採用いただき今に至っています。1986(昭和61)年の九州場所で当時の宮崎県知事が何か特別なことをやらないと宮崎牛の認知度はあがらないと考えたのがきっかけです。表彰式の際の「宮崎牛1頭分」というフレーズも、宮崎牛をPRするときのキャッチフレーズとなっています。大相撲以外にもプロ野球やJリーグチーム等への贈呈の折にも会場から大歓声をいただいています。

もっと教科書へ

私はこれまで宮崎大学で畜産を学んでいる学生たちに年に1回、一コマ90分の講義をさせていただき、昨年度で10回目を迎えました。講義の内容の中心は口蹄疫についての話です。大学生には、297,808頭の牛や豚等を殺処分せざるを得なかった農家や防疫作業等に携わった市町村、JA等の関係者の気持ちについて考えてもらいます。殺処分を余儀なくされた農家には、大きく分けて二つの



1 牛やぶたなどを処分するようす(2010年)
2 和牛の品評会の全国大会(2017年、宮崎県台所市)



3 宮崎ブーゲンディア空港の出入口
空港には消毒マットがあり、伝染病がもちこまれるのを防いでいます。



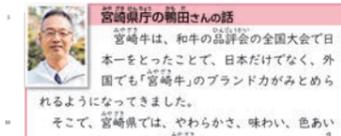
4 口蹄疫メモリアルセンター(宮崎県
高橋町)

口蹄疫の被害からの復興 まなさんたちは、2010(平成22)年4月に宮崎県で発生した、口蹄疫という牛やぶたがかかる伝染病について調べていることにしました。口蹄疫の感染は、県内でも広がりましたが、29万7808頭の牛やぶたなどを処分したり、けん命に伝染病の発生や広がりを防いだりしたことで、8月に感染がとまりました。しかし、農家の人たちは、多くの牛やぶたを失い、大きな被害を受けました。宮崎県では、伝染病の発生を防ぐ取り組みや、伝染病の発生に備えた訓練などを行っています。また、宮崎県では口蹄疫からの復興とちゅうに、農家の努力により、5年に一度開かれる和牛の品評会の全国大会で、3回連続で多くの部門において1位となりました。

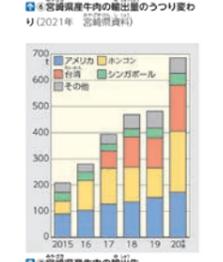
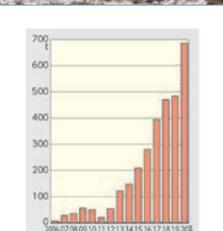
多くの牛やぶたが口蹄疫で処分されたんだね。農家の人たちは、つらかったらうね。
つらい記憶を語りつづために、口蹄疫メモリアルセンターがつけられたそうだよ。



5 宮崎牛の産品の様子(2017年、アメリカ)
ブランド牛「宮崎牛」と輸出の取り組み 日本の農産物の輸出は、年々増えています。まなさんたちが調べると、宮崎県も、宮崎牛を輸出する取り組みをおし進めていることがわかりました。



宮崎県庁の鴨田さんの話
宮崎牛は、和牛の品評会の全国大会で日本一をとったことで、日本だけでなく、外国でも「宮崎牛」のブランド力がみとめられるようになってきました。そこで、宮崎県では、やわらかさ、味わい、色あいともにすばらしい牛を「宮崎牛」として、2000年から輸出しています。現在は、ホンコンや台湾、アメリカ、ヨーロッパなどへも輸出しています。宮崎県では、これからも農家のみなさんと協力しながら、県内の肉牛の飼育の方法をくふうしたり、えさや牛を改良したりしていきます。そして、みなさんに喜ばれるような味のよい肉牛を育て、「宮崎牛」のブランド力をいっそう高めていく取り組みをおし進めたいと考えています。



8 宮崎牛のマーク 宮崎牛となるためには、1. 黒毛和牛であること、2. 宮崎生まれ・育ちであること、3. 肉質の等級が4等級以上であること、4. 父親の牛が宮崎県で生産されたものであることなどの条件があります。

方々がいます。一つは、口蹄疫に感染しないように一生懸命防疫をしたけれど感染してしまい、周りの農家に申し訳ないと自戒の念に駆られている方、もう一つは、宮崎県内でどうにかして感染を収めるべく、国の強い指導のもとワクチン接種に泣く泣く同意し、感染していないのに殺処分をしなければならなかった方です。通常は、「生き物には命があり、それを人間がいただき、命に感謝することが基本」ですが、今回は、人間に食されることなく、無念の死を遂げるようになった家畜たちへの申し訳ない気持ちが根底にあります。我々人間はワクチン接種をして殺されることはありませんが、口蹄疫では殺処分です。やりきれない気持ちの中、宮崎の畜産、日本の畜産を守るための大英断です。これらの協力がなかったら今の宮崎の畜産はありません。農家の説得にあたった市町村やJA等の職員が殺処分に協力してくださいと言っても自分の家畜は家族同然に愛する存在です。農家は受け入れられない想いを切々と語って、最後はお互い涙を流しながら、了解してもらいま



した。あのと時の信頼関係があるから、農家の皆様と今でも良好なつき合いが続けられています。それから獣医師の方々。殺処分の行為をできるのは獣医師だけです。獣医師の人たちは本来生き物を助けるために獣医師になっていますが、このときだけは、病気を拡大させないために殺処分に携わったのです。腱鞘炎になりながらも来る日も来る日も黙々と時には涙を流しながら殺処分を続けるなど、本来の獣医師像とは全く真逆のことをせざるを得なかったのです。

社会科の先生方へのメッセージ

昨今、米をはじめとした食料安全保障ということがクローズアップされています。その食料を生産している人々の様々な想い、苦勞、そして背景を理解いただき、食や農業等の産業の重要性、その魅力について子どもたちに伝えていただければ幸いです。

● 鴨田 和広 (かもだ かずひろ)
宮崎県農政水産部畜産局畜産振興課長
1991(平成3)年、宮崎県に畜産の技術職として入庁。
県内各地の農業改良普及センター等の他、口蹄疫からの再生・復興を担う畜産・口蹄疫復興対策局にも勤務。
川南町の実家は和牛繁殖経営を行い、口蹄疫当時はワクチン接種に協力、23頭の愛牛の殺処分に携わる。

撮影: 西水流 友祐

パルマの食の博物館 ～食と地域の結びつき～

●国立民族学博物館名誉教授 宇田川 妙子



① パルミジャーノ・レッジャーノ博物館の外観(2019年、撮影宇田川)

イタリア北部、ポー川の南側にパルマという県がある。県都はパルマ市で、起源は古代にさかのぼる。中

世に自治都市として繁栄し、16世紀にパルマ公国となり、1860年イタリアに統一された。今も中世以降の歴史的街なみが残る有数の観光地だ。プロシュット・ディ・パルマ(生ハム)やパルミジャーノ・レッジャーノ(チーズ)など、世界的に有名な食品を生産する「食の街」としても知られ、パスタ製造を主とするパリツァや、牛乳製品で知られるパルマラットなど、国内有数の食品会社を有する。そこに「食の博物館」というおもしろい博物館群がある。

9つの博物館

それは、パルマの食文化を代表する食品・食材をテーマとした9つの小規模な博物館(上記2食品に加えて、サラミ、パスタ、トマト、ワイン、クラテッコ [生ハム的一种]、ポルチーニ茸、トリュフ)の総称である。各博物館では、当該の食品・食材の

歴史、自然環境との関わり、生産・製造の技術や道具のほか、流通・販売・宣伝、収穫祭や食卓の様子などの生活に関する展示もある。例えばパルミジャーノ博物館は、実際にチーズが作られていた作業場を再利用して、チーズ作りの行程に沿って新旧の道具を展示し、技術の進歩がわかる仕掛けになっている。トマト博物館では、缶詰等の加工機械が並び、加工技術の進展がいかにトマト生産に影響を与えたのかを見せてくれる。100以上のトマト缶の展示コーナーでは、缶に描かれた様々な絵柄から、販売戦略だけでなく当時の社会情勢もうかがえる。また、クラテッコ博物館は現在も使用されている熟成保管庫を利用し、熟成の工夫を見せてくれるだけでなく、レストランが併設され、イタリアでも希少なクラテッコを使った料理を味わうことができる。他にも簡単な飲食



●場所	イタリア・エミリア＝ロマーニャ州パルマ県(人口約45万人)
●訪問時期	2017年10月、2019年10月
●訪問目的	イタリア食文化の調査
●アクセス	ローマまたはミラノから列車



② 1930年代のトマト缶の一つ 絵柄は、第一次世界大戦に勝利したアルピーニ部隊の兵士。(©Musei del Cibo)



③ クラテッコ博物館の内部のクラテッコ熟成保管室 熟成時に適度な湿気を調整するため、小窓が川に向けてつくりられている。(2017年、撮影宇田川)



④ パルマ市内の洗礼堂におかれている、1年の各月を農作業で表現した彫刻の一部 左から、6月小麦の収穫、7月小麦の脱穀、8月ワイン樽の修繕。(2017年、撮影宇田川)



⑤ トレッキアアーラ城 15世紀に築城され、非常に保存がよい。現在、近くのプロシュット・ディ・パルマ博物館とともに観光ルートに組み込まれている。(2019年、撮影宇田川、トレント県)

や購入ができる博物館は多い。

多様な環境が育む多様な食

もう一つ注目すべきは、9つの博物館が、市内ではなく、それぞれの食が生産されている農村部に建てられている点である。そのため交通の便が悪く、観光などの経済効果は低いようにみえる。

しかし、食文化の理解には、それが作られてきた環境に対する理解が必須である。例えばパルミジャーノの生産には、イタリアでは稀な夏の湿気が必要であり、その条件はターロ川という河川の渓谷によってもたらされるが、他方、生ハムの生産には、より東側の、乾燥する風が吹く地形が欠かせない。

パルマはイタリアの内陸に位置している。ただし北部はイタリア最大の河川ポー川が作った平野部、南部

にはアペニン山脈の尾根につながる山林部があり、その間に多くの河川が流れる丘陵が広がる。この多様な地形がパルマに複雑な気象をもたらす、それぞれの土地に固有な環境が生まれ、その環境に合わせた多様な食品が生まれることになった。博物館はそのことを示すため、それぞれの生産地に建設されたのである。

地域全体の振興へ

ところで、この博物館は現在、外国人を含む多くの観光客を集めるようになっている。

博物館の運営は、実は住民主体の組織が行っている。このため平日の観覧は予約限定で、一般公開は土日のみである。しかし、生産体験や料理教室などが企画され、さらに近年は周囲の教会や領主城などの歴史的建物も組み込んだ観光ルートが整備

されてきた。博物館が農村部に散らばることによって、これまでパルマ市に集中していた観光が県内全域に広がったともいえる。

こうした地元密着型の博物館から各地の特徴的な文化を発信して地域振興につなげようとする試みは、現在イタリアで増えている。「食の博物館」は、そうした新たな挑戦をみる上でも訪れる意義がある。



●宇田川 妙子
(うだがわ たえこ)

専門分野/文化人類学、ジェンダー研究
主要業績/『城壁内からみるイタリア：ジェンダーを問い直す』(臨川書店、2015年)、『世界の食文化百科事典』(共編、丸善書店、2021年)、『ジェンダー人類学を読む』(共編、世界思想社、2007年)。

江戸時代の弘前ねふた

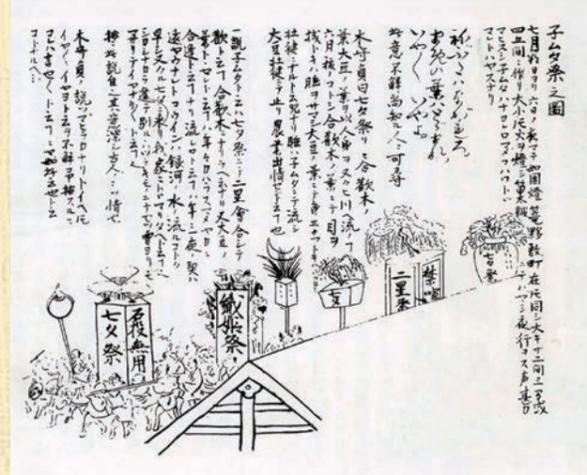
●青森県立郷土館 学芸課 課長 小山 隆秀

ねふたのルーツ

毎年夏が近づくと、青森県津軽地方や下北地方の一部の地域では、各町会や組織で小屋を設けて人々が集まり、ねふた、ねふたと呼ばれる大型の山車を紙や木や針金で新造します。8月初旬になると太鼓や笛、手平鉦*等の囃子とともにその山車を曳いて、毎夜町々を練り歩きます。特に弘前市のねふたと青森市のねふたの行事は、昭和55（1980）年に重要無形民俗文化財に指定され、国内外でも有名になりました。

しかしそのルーツは明らかではなく、一説によると、七夕の習俗や、川や海に笹飾りやネムノキ、灯籠を流して夏季の睡魔を払う眠り流し、災厄を祓う人形流し、盆の精霊送りなどの様々な習俗が結びついて生まれた行事ではないかと考えられています。

青森地域のねふた・ねふた行事が記録に現れるのは18世紀以降です。当時の行事は、村落で子どもたちが行う「ねふたながし」という小さな行事があった一方で、弘前城下では大勢の人々が大型灯籠を曳いて歩き、それを藩主が見物して楽しみ、ときに喧嘩まで生じる大規模な都市祭礼型の二種類のねふた・ねふた行事が成立していました。



① 18世紀末の弘前城下のねふた行事（比良野貞彦『奥民図彙』天明8年（1778）国立公文書館内閣文庫蔵）

自治組織の充実

19世紀になると、ねふたの形態と運行組織にさらなる変化が生じます。藩はねふたの大きさを三尺（約1メートル）以下とし、集団による運行を禁止していましたが、それを越える大型ねふたと大勢の集団が出現し、ねふたの山車に細工を凝らすようになりました。そのような華美な作りのねふたは見物人の評判を呼んだようです。

19世紀半ばには、各町で壮年者がリーダーとなって婦人たちが複数参加し、細工をした大型の「組ねふた（組ねふた）」や20～30人で担ぐ「大振りねふた」、子どもたちの集団による「組合ねふた」が登場しました。さらにその費用を他町にまで要求して回る迷惑行為も始まりました。また一尺五寸（約4.5cm）以上の大型太鼓を叩く者、ねふた運行から離れて太鼓だけを打ち歩く者、召使たちによる「付け太鼓」が出現しました。これらは当時、藩が禁止していた行為でした。



③ 幕末の弘前ねふたの夜間運行（清白閑人画「東奥津軽山里海観図」元治元年（1864）、（青森県立郷土館蔵）

このように藩の規制を越えてねふた行事が隆盛していった理由として、18世紀後半以降に弘前城下の町人町の自治的機能が拡充していった社会的背景があったことが考えられます。

高まる民衆のエネルギーによって、弘前ねふたは、小さな一人持ちの子ども灯籠を用いた行事から規模を拡大し、大勢で費用を集めて作った美しい大型ねふたを運

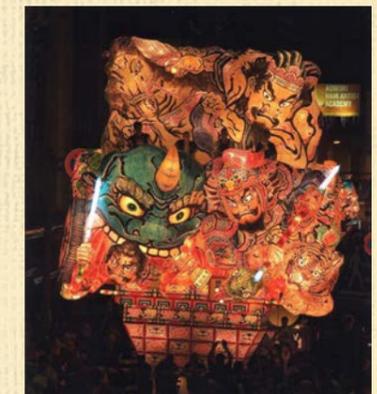
行する勇壮な都市祭礼へと変化しました。その姿は近代以降も受け継がれて、現在のねふた行事の基本骨格となっているのです。



④ 大正10（1921）年頃の弘前ねふた（組ねふた）（西谷家蔵）



⑤ 昭和期の弘前ねふた（扇ねふた）（西谷家蔵）



⑥ 現代の弘前ねふた（組ねふた）（2015年撮影）（青森県弘前市）

*手平鉦…ねふた・ねふたの囃子に使われる楽器で、摺り叩いて使います。



② 幕末の弘前ねふた（平尾魯仙画・佐藤仙之写「津軽風俗画卷」文久年間（1861～1864）、個人蔵）

●小山 隆秀（おやまたかひで） 青森県立郷土館 学芸課 課長
青森県立郷土館は、青森県唯一の総合博物館です。現在休館中のため主に館外で、サテライト展、土曜セミナー、自然観察会、あもり街かど探偵団等の各事業を展開しています。

キョドチャンネル



Tel: 017-777-1585 (代) ホームページ: <https://www.kyodokan.com/>

大統領制か議院内閣制か

●同志社大学大学院司法研究科教授 松本 哲治

1. アメリカの影響

アメリカ合衆国の政治が荒れ、その疾風怒濤は世界を巻き込んでいる。ウクライナ支援から手を引くそぶりを見せ、国際法への適合が極めて疑わしい形でイランの核施設を空爆し、対中国その他の極端な関税を課し、国内ではハーバードを始めとする大学に対し補助金を停止し、ヴァージニア大学の学長を辞任に追い込むなど干渉を強めている。筆者の身近でもフルブライトで留学する予定だった院生の今年度の計画が、雲散霧消しそうになり（かと思ったら面接があるらしい）、企業の国際法務に関わる友人たちは、大統領の独自の SNS をフォローし、その一挙手一投足に目を凝らしている。

このような政治的展開の背景は複層的で、民主主義のありようを含めて多様な考察が必要であるが、アメリカという覇権国家の、大統領という独任制の執行機関に権力が集中しているところに一因があることは間違いない。

2. 大統領制と議院内閣制の違い

では、大統領制とは何であろうか。それは、議

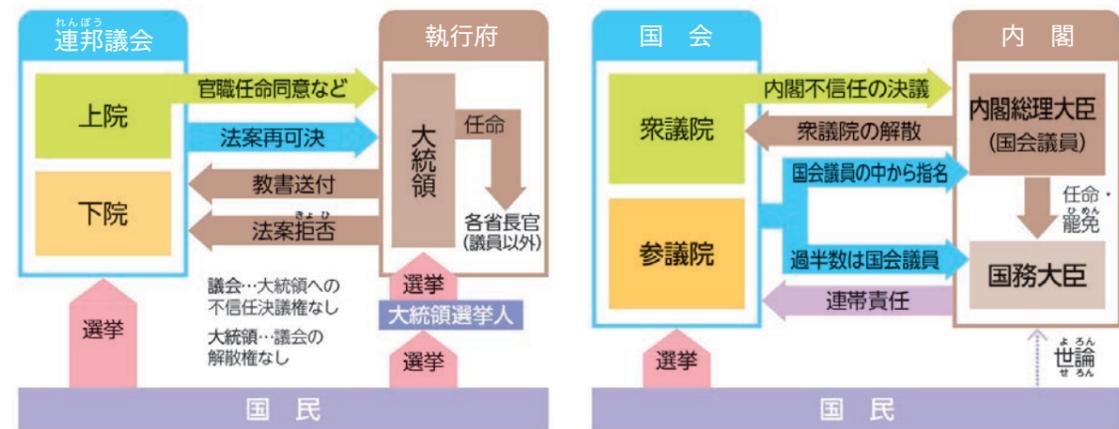
院内閣制と並ぶ、今日の代表的な議会制民主主義の統治形態のことである。

議院内閣制については、生徒たちも、日本国憲法に則して、詳しい学習をするであろう。大統領制について法的・制度的なポイントを押さえておくことは、議会制民主主義の立体的な理解に役立つであろう。

大統領制も議院内閣制も、議会と政府の関係に着目すれば、両者が同格の関係にある。しかし、大統領制は両者を隔離することに重点があり、議院内閣制は両者の協同に核心がある。

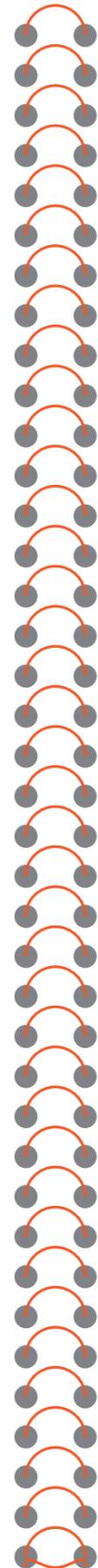
大統領制においては、①議会と大統領が独立して公選され、政府構成員は大統領が任命し、議員との兼職は認められない。②議員のみが法案提出権をもち、政府構成員は議会に出席発言を認められない。政府に解散権はなく、政府も政府構成員も議会に対して政治的責任を負わない（法的弾劾は別として）。不信任決議などもない。

このように定義めいた書き方をすると、何かこれが論理的演繹的に導かれたもののように見えるが、これは要するに、1787年に制定された合衆国憲法の統治体制の特徴である。なぜそれが大統領制の定義になるのか。それはもちろん、これが初めてのものであったことと、そして、これまで



▲ 図1 大統領制

▲ 図2 議院内閣制



最も、あるいは唯一、うまくいっている大統領制であったことによる。それはなぜか。

上の大統領制の定義に併せ、理解の便宜のためにやや日本国憲法に寄せて、議院内閣制の特徴を書いてみよう。①衆議院の多数派を占める政治勢力のリーダーが、首班指名選挙によって総理大臣になり、内閣を組織する。閣僚は、過半数が国会議員でなければならない。②衆議院は、内閣不信任決議によって、内閣の総辞職を要求できる。③内閣は法案を提出することができる。内閣は不信任に對抗して、あるいは自由に、衆議院を解散し、国民の判断を求めることができる。

このような二つの体制を比較すると、一般的により安定的な運用に適しているのは、実は疑いもなく議院内閣制である。大統領制では大統領と議員の任期は固定されており、両者の政党支持が分かると（分裂政府）、制度的には收拾がつかなくなる。大統領に問題があっても、弾劾による解任は難しい。議院内閣制の場合は、解散総選挙を通じるなどして、結局、民意に応じた政府が再構成されることになり、制度的には安定する。

日本では、ときに首相公選制などとして、大統領制への憧憬が示されることがあるが、もちろん憲法改正が必要であることも含め、このような意味でよくよく考える必要がある。天皇制が維持されることを考えればそのこととの親和性も課題である。

ちなみに第一次世界大戦を戦い、国際連盟を創設したが合衆国の加盟に失敗したウイルソン米大統領は、議院内閣制に憧れていた。理想主義的な学者には、常に隣の芝生は青く見えるのではないが、自戒したいところである。

3. 大統領制の危うさ

さて、以上のようなこともあり、大統領制は、南米などで、合衆国にならって採用されたが、必ずしも安定的統治をもたらさなかった。つい先頃、韓国でも大統領によるクーデターが発生し、弾劾、新大統領の選出という事態を招いたが、これも多様な背景による事象とはいえ、一因は大統領が議

●松本 哲治 (まつもと てるし)

主要著書『憲法1総論・統治』(第3版)、『憲法II人権』(第3版) (いずれも共著、有斐閣、2022年)、『経済的自由』(共著、有斐閣、2022年)、『総点検日本国憲法の70年』(岩波書店、2018年)、『一部違憲判決と救済』(土井真一編著、『憲法適合的解釈の比較研究』(有斐閣、2018年) 日本語教出版『中学社会』教科書著者)



会での支持基盤を見いだせなかったことにあったといえるであろう。

4. なぜアメリカではうまくいく?

にもかかわらず、アメリカではうまくいっているとされてきたのはなぜか。これも様々な要因があるが、第一次世界大戦後の世界恐慌への対処、第二次世界大戦での戦勝と覇権国家への上昇、冷戦の完遂と最終的勝利を通じて、大統領帝政とも呼ばれる、大統領の強力なリーダーシップが確立してきたことが大きいであろう。

同時に見逃せないのは、このような権力の集中に対して、①元々の分離を主眼とした憲法のデザインが抑制と均衡を保つためにうまく機能してきたこと、②法の支配の理想の下で合衆国最高裁判所による司法審査制が実効的に機能し硬性憲法の安定的な運用がなされてきたこと、③二大政党制が定着し選挙による平和的な政権交代が当然視されてきたことなど、部分的には政治文化や節度といったものに帰せしめられる要素である。

合衆国大統領制はどこに向かうのか、わが国への影響はもちろんであるが、人類史の一断面としても、太平洋の対岸の動静から目が離せない。

●株式会社高村刃物製作所 社長 高村 光一

9 産業と技術革新の
基盤をつくらう

12 つくる責任
つかう責任

刃物の里越前

越前刃物には700年の歴史があります。京都から14世紀初めに移り住んできた千代鶴國安という刀匠が、ここで刀剣を作ることをはじめたとされています。

あるとき、今まで刀を作っていた人が越前では平和のために農具を作り出しました。食べ物、米がたくさんとれば戦はなくなるのではないかと考え、刃匠として何ができるかと思い、苦勞して稲刈りをしているのを目の当たりにしたとき、よく切れる鎌を作れば作業の速さは何倍にもなると考えたのがきっかけのようです。以来、越前はその伝統と技術を伝える刃物の里となっています。

岸田シェフとの出会いと グランメゾン東京

我が社の包丁は、“伝統の切れ



▲包丁の研ぎの作業

味”がキャッチフレーズです。上記のことから、切れ味で皆が幸せになることを追求めようと考えられるようになりました。

フランス料理界最高峰の国際料理コンクールであるボキューズ・ドールでは、決勝に残ったアメリカ、ノルウェー、イギリス、日本のチーム全てが我が社の包丁を使っていました。せっかくなので、世界中のシェフに「これをちょっと使ってみて」と言って渡しました。その中の一人に東京・北品川にあるカンテサンス(Quintessence)の岸田シェフがいました。岸田さんから、高村の包丁を使ってみたく注文が入り、包丁を作りました。岸田さんは「今までいろいろなところへ包丁をオーダーしたけれど、私がオーダーをかけて思い通りの包丁を作ったところはどこもなかった。しかし、高村は私が思っていた以上のものを作ってきた」と言っていました。

あるとき、ドラマ「グランメゾ



ン東京」の話が岸田さんにきて、「高村の包丁でやりたい」と訴えたいのです。俳優・木村拓哉さんの人気もあり、一気に高村ブランドが広がった瞬間でした。

フェンシングと刃物の里

フェンシングは、競技がフルレ、エペ、サーバルの三つに分かれています。エペは、全身どこを攻撃してもよいので、私たちが生きている間に日本人が優勝するということは、まずないと思っていたらしいのです。それがリオオリンピックで見延和靖選手が6位になったのです。越前市出身の見延選手は帰国後、越前市長から市民栄誉賞を授与され、そのときの副賞がフェンシングの選手なので刃物がよいだろうということから、高村の包丁だったのです。見延選手がそれを持って、高村刃物製作所へやってきたのです。

見延選手は言いました。「今までの世界チャンピオンはルー



▲見延和靖選手



▲折れたフェンシングの剣



▲折れ剣再生プロジェクトで製作した包丁

ティーンをもっているけれど、自分にはそれが無い」と…。副賞の包丁を手にしたとき、ハッと思いついたそうです。研ぎを本格的に教えてほしいときたのです。

そして2019年、見延選手は世界ランキング1位となり、日本フェンシング界史上初の世界チャンピオンとなったのです。

折れ剣再生プロジェクト

見延選手は常にフェンシングのことを考え、子どもたちにフェンシングを教えることも率先して行います。如何せんフェンシング

の剣は高価で、一本およそ5～6万円します。非破壊性の折れない金属でできているにも関わらず、半年ぐらいで折れてしまうのです。それで折れた剣を何とか再利用できないかということで考えたのが折れ剣再生プロジェクトです。今まで捨てられていましたが、少しでも活用できて、それをフェンシングの普及や子どもたちのための大会が開けるように、微力ながらやりましょうということで私たちもともに歩むことになりました。

一番太いエペの剣を使って、フェンシングを発想できる刀っぽ

いものはないかと思ったとき、マグロ切り包丁の小さいものにしようということになりました。フェンシングの剣は薄く、しかも形もバラバラでどう頑張っても伸ばすことが難しく、大変苦勞しました。剣から作ったことがわかるように、折れた剣そのものから形を作っていくことになりました。

私たちが作っている包丁と比べたら切れ味はまだですが、遠征で自炊に使ったり、フェンシングの応援のために買ってもらった人に、フェンシングの試合を見ながらチーズや果物を切ったりしてもらえればと思っています。

教材化のポイント

9 産業と技術革新の基盤をつくらう

12 つくる責任つかう責任

●広島修道大学教授 永田 成文

1. 人々の幸せを願う越前打刃物とその技術の活用

越前市は、国の伝統的工芸品に指定され、700年の歴史を有する「越前打刃物」があり、現在も刃物の製作所が軒を連ねている。越前打刃物は、切れ味鋭い鎌や包丁となり、農作業の軽減やおいしい料理づくりに貢献することで人々を幸せにしてきた。

「折れ剣再生プロジェクト」は、これまで産業廃棄物として処理されてきた折れたフェンシングの剣が、高い強度と貴重な金属を含んでいることに着目し、それらを蘇らせるために立ち上げられた。

回収された折れ剣が、刃物の里越前の地場産業により打刃物などに再加工されていることは、SDGsの12「つくる責任 つかう責任」に、その資源利用効率の向上や環境に配慮した技術は、9「産業と技術革新の基盤をつくらう」にかかわる。

2. 地場産業の社会的貢献とスポーツ振興の考察

「折れ剣再生プロジェクト」は、アップサイクル施策による持続可能な社会づくりへの貢献と、フェンシングの認知向上や振興が意図されている。

小学校社会科第4学年の「県内の特色ある地域の様子」で、伝統的な技術を生かした地場産業に着目し、廃棄物処理に貢献していること、中学校社会科公民的分野の「市場の働きと経済」で、地場産業としての企業に着目し、環境への配慮や社会貢献としてスポーツ振興につながることを考察させたい。

●永田 成文 (ながたしげふみ)

小・中・高等学校の教員、三重大学の教員を経て、現在、広島修道大学教授 専門は社会科教育学(地理 ESD 授業)



日本文教出版 各種資料のご案内

小学校

Web サイト
新連載開始!

学び! と社会 2

元文部科学省教科調査官からの招待状

國學院大學名誉教授 安野 功



「社会科教育」という言葉を大切にしながら、エッセイ風に社会科の本質に迫るべく語りかけます。



Web サイト
新連載開始!

マンガでわかる
社会科授業!



先生方のお悩みに応えるべく、マンガでわかりやすく、かつ手早く、お忙しい先生方のために待望の新連載を開始!



中学校

Web サイト
新連載開始!

学び! と地理

元文部科学省教科調査官からの招待状

大正大学教授 中嶋 則夫



学習指導要領と絡めて、中学校社会科の地理的分野についてズバリ! 内容を解説いただいています。



Web サイト
新連載開始!

学び! と公民

元文部科学省教科調査官からの招待状



福井大学教授
橋本 康弘



玉川大学教授
樋口 雅夫

二人の元文部科学省教科調査官が学習指導要領と絡めながら、現代社会を取り巻くタイムリーな話題に交互に切り込みます。



アンケートのお願い

先生のご感想、ご意見を右の二次元コードよりぜひお聞かせください!



社会科 NAVI Vol.41

日文教育資料 [小・中学校社会]
令和 7 年 (2025 年) 10 月 3 日発行

編集・発行人 佐々木 秀樹

日本文教出版株式会社
〒558-0041 大阪市住吉区南住吉 4-7-5
TEL: 06-6692-1261
FAX: 06-6606-5171

本書の無断転載・複製を禁じます。

CD33782

日本文教出版株式会社

<https://www.nichibun-g.co.jp/>

大阪本社 〒558-0041 大阪市住吉区南住吉 4-7-5
TEL: 06-6692-1261 FAX: 06-6606-5171

東京本社 〒165-0026 東京都中野区新井 1-2-16
TEL: 03-3389-4611 FAX: 03-3389-4618

九州支社 〒810-0022 福岡市中央区薬院 3-11-14
TEL: 092-531-7696 FAX: 092-521-3938

東海支社 〒461-0004 名古屋市東区葵 1-13-18-7F-B
TEL: 052-979-7260 FAX: 052-979-7261

北海道出張所 〒001-0909 札幌市北区新琴似 9-12-1-1
TEL: 011-764-1201 FAX: 011-764-0690